

【史料2】

(端裏書)
はじりうらがき

「式石八斗壺升六合之内木原村本人 山崎源之允」

安政二年御蔵入川副下郷吉村下分御物成之内
おくらいり おものなり

赤米三斗 小嶋五郎大夫へ可相渡、但
あかまいさんと あいわたすへし

隼人殿与(二組) 切米之由也
くみ きりまい よしなす

(安政2) 卯十月十二日(七日) 牟田口利左衛門(印)

庄や

(語句説明)

- 端裏書文書を巻いたときに表側に書くインデックス。
- 御蔵入直轄領のこと。
- 御物成年貢のこと。